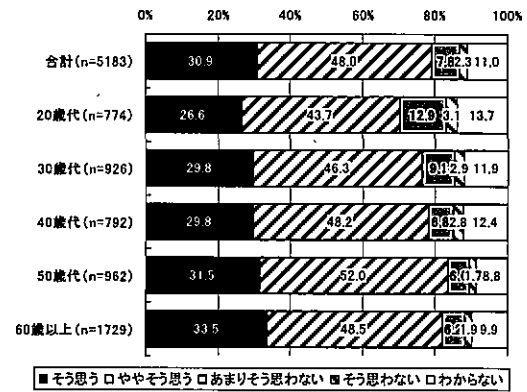
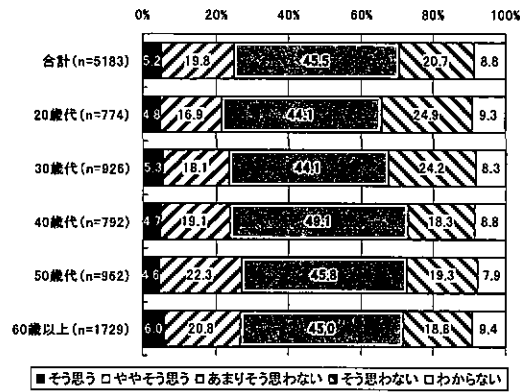
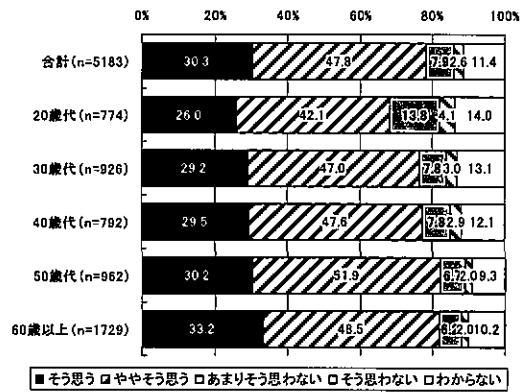


年齢別にみると、いずれの理由においても年齢が上がるにつれ「思う（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）の回答が高くなっている。

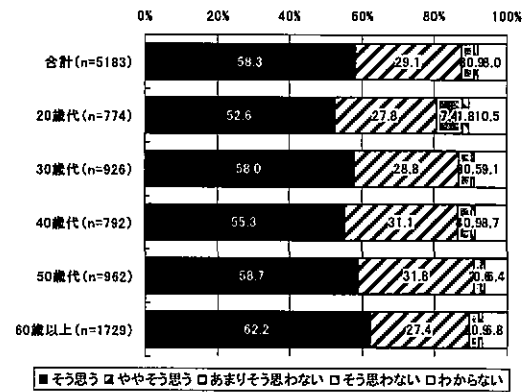
図表 3-36 ジェネリック医薬品に対するイメージ（年齢別）  
【広く使用されている】 【先発医薬品とほぼ同じ成分である】



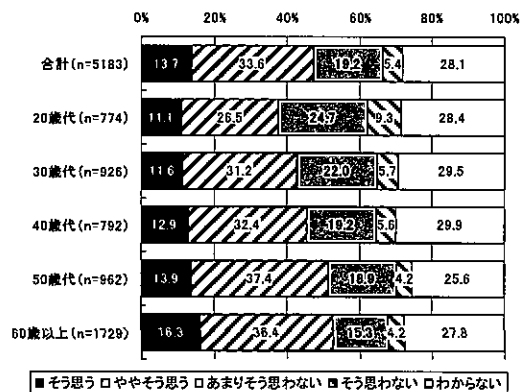
【先発医薬品とほぼ同じ効き目がある】



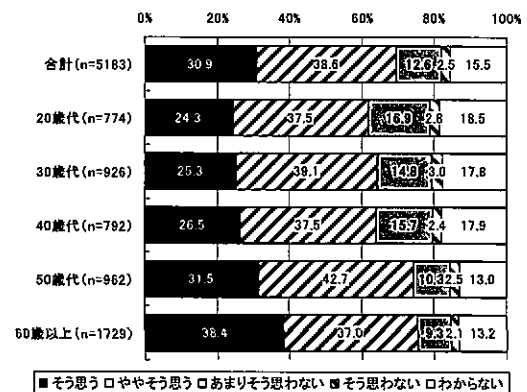
【先発医薬品よりも価格が安い】



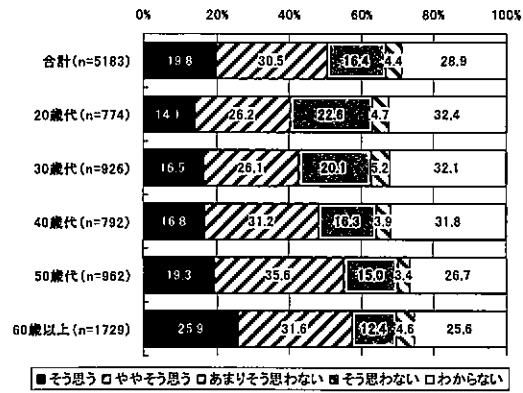
【薬の色、剤型、味、臭いなども先発医薬品と同じである】



【医師に相談して先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更することができる】

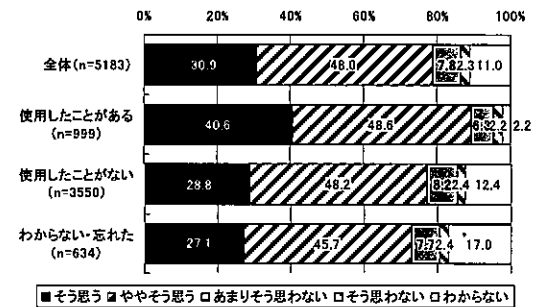
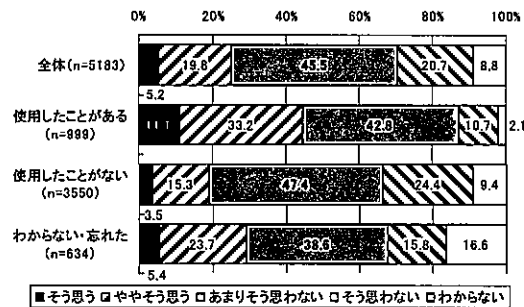


【処方せんに記載がない場合、ジェネリック医薬品へ変更することができる】

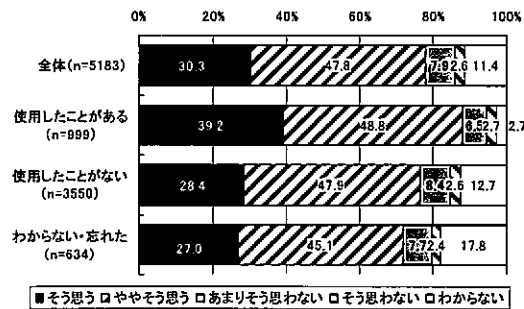


後発医薬品の使用経験の有無別にみると、いずれの理由においても、使用したことがある人の方が「思う（「そう思う」と「ややそう思う」の合計）の回答が高くなっている。

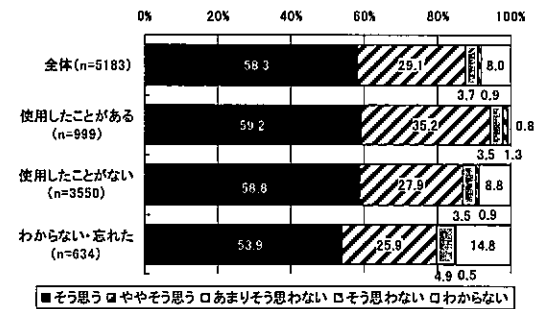
図表 3-37 ジェネリック医薬品に対するイメージ（使用経験の有無別）  
【広く使用されている】 【先発医薬品とほぼ同じ成分である】



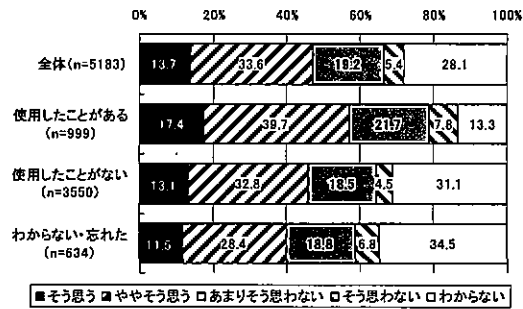
【先発医薬品とほぼ同じ効き目がある】



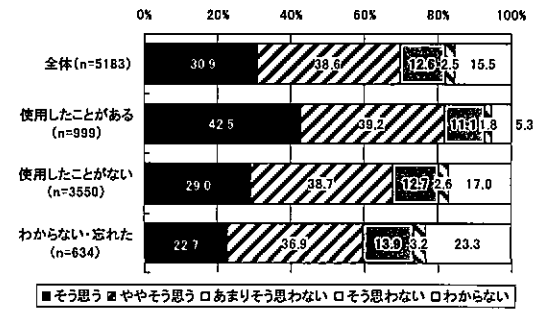
【先発医薬品よりも価格が安い】



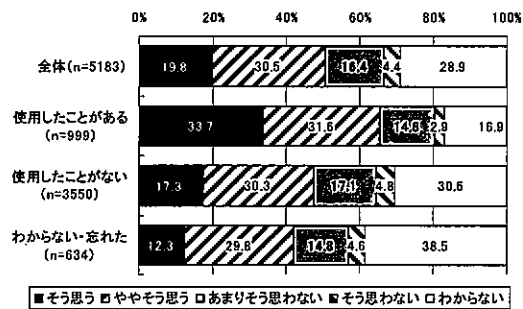
【薬の色、剤型、味、臭いなども先発医薬品と同じである】



【医師に相談して先発医薬品からジェネリック医薬品へ変更することができる】



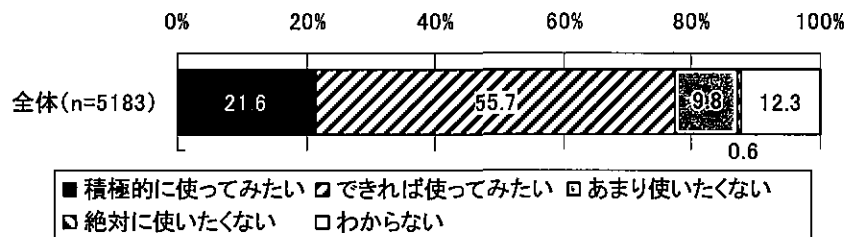
【処方せんに記載がない場合、ジェネリック医薬品へ変更することができる】



(13) ジェネリック医薬品の使用意向

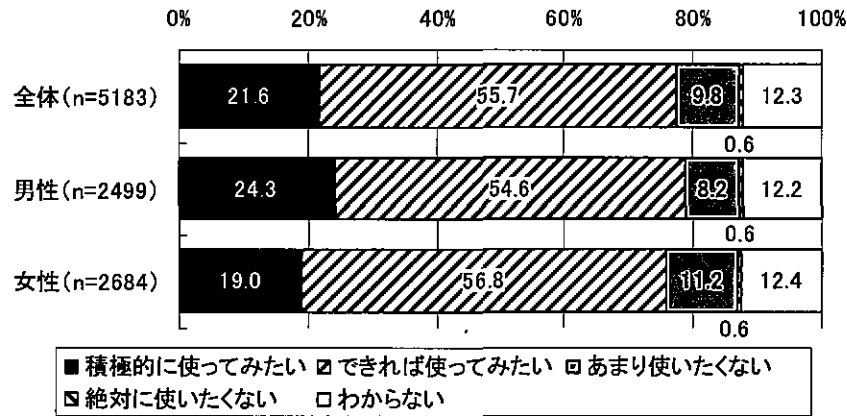
今後のジェネリック医薬品の使用意向について尋ねたところ、「積極的に使ってみたい」(21.6%)と「できれば使ってみたい」(55.7%)を合わせると、約8割が「使ってみたい」と回答する結果となった。

図表 3-38 ジェネリック医薬品の使用意向



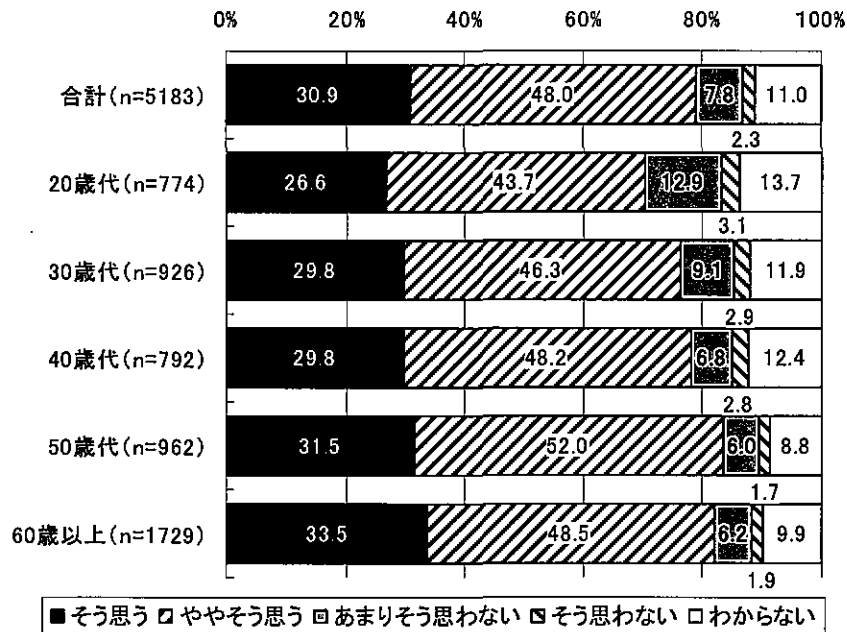
性別で見ると、男性に比べ女性の方が「使いたくない」の回答が高くなっている。

図表 3-39 ジェネリック医薬品の使用意向（性別）



年齢別にみると、他の年代に比べ 20 歳代で「使いたくない」の回答が高くなっている。

図表 3-40 ジェネリック医薬品の使用意向（年齢別別）

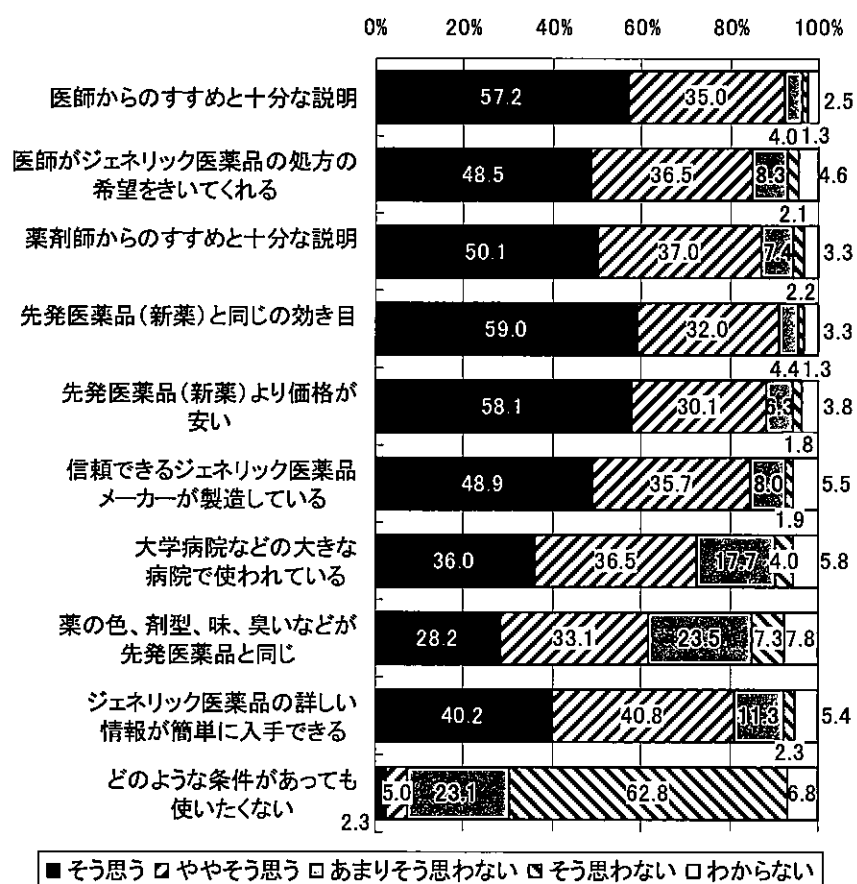


#### (14) ジェネリック医薬品の今後の使用意向

今後のジェネリック医薬品の使用意向について尋ねたところ、「どのような条件があってもジェネリック医薬品を使いたくない」で「そう思う」と回答した人は2.3%、「ややそう思う」と回答した人は5.0%で合わせても1割に満たない結果となった。条件によっては、ジェネリック医薬品の今後の利用意向は高くなっている。

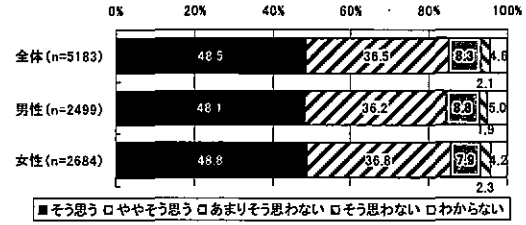
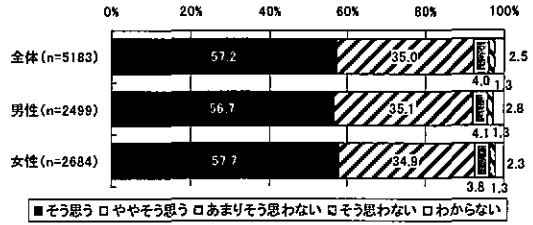
使用するための条件として、「薬の色、剤型(薬の型)、味、臭いなどが先発医薬品(新薬)と同じであれば使ってみたい」以外の項目で「(使ってみたい)思う(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)」の回答が7割以上となっている。

図表 3-41 ジェネリック医薬品の今後の使用意向



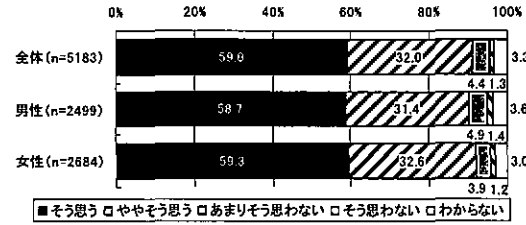
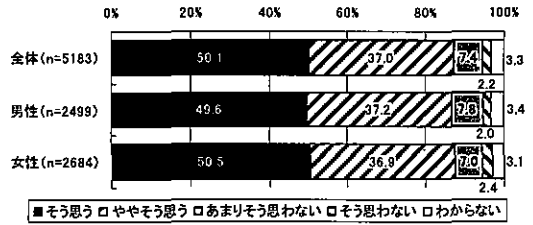
図表 3-42 ジェネリック医薬品の今後の使用意向（性別）

【医師からのすすめと十分な説明があれば 】【医師がジェネリック医薬品処方の希望をきいてくれば使ってみたい】



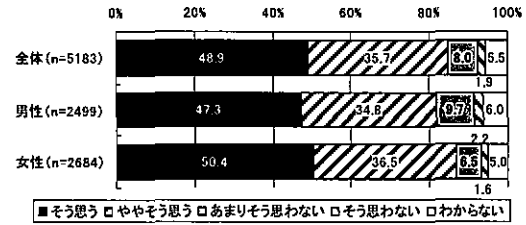
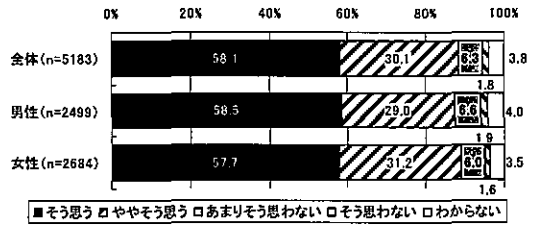
【薬剤師からのすすめと十分な説明があれば使ってみたい】

【先発医薬品（新薬）と同じ効き目があれば使ってみたい】



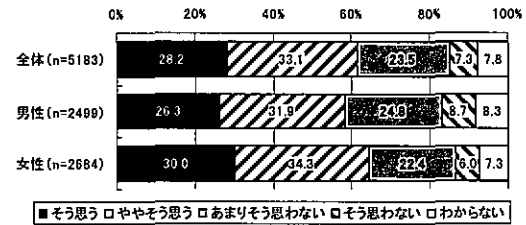
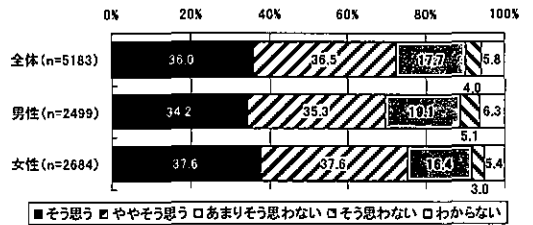
【先発医薬品（新薬）より価格が安ければ使ってみたい】

【信頼できるジェネリック医薬品メーカーが製造していれば使ってみたい】



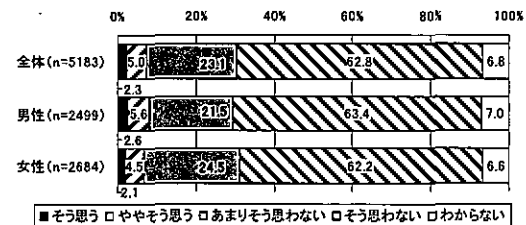
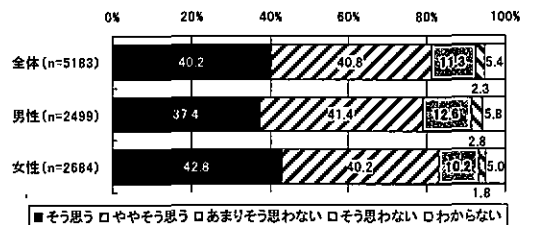
【大学病院や国立病院などの大きな病院で使われていれば使ってみたい】

【薬の色、剤型（薬の型）、味、臭いなどが先発医薬品（新薬）と同じであれば使ってみたい】



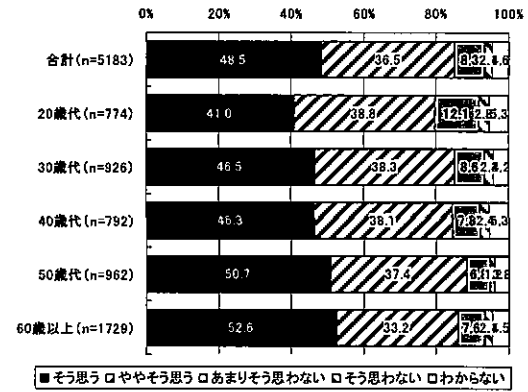
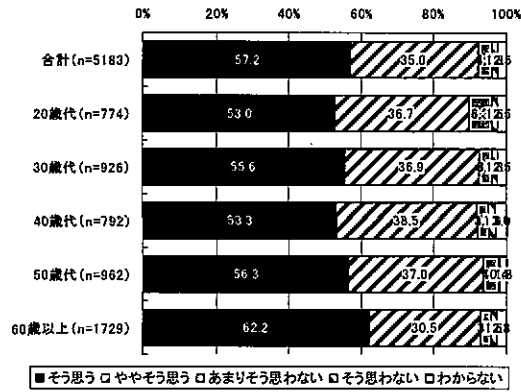
【ジェネリック医薬品の詳しい情報が簡単に入手できれば使ってみたい】

【どのような条件があってもジェネリック医薬品を使いたくない】

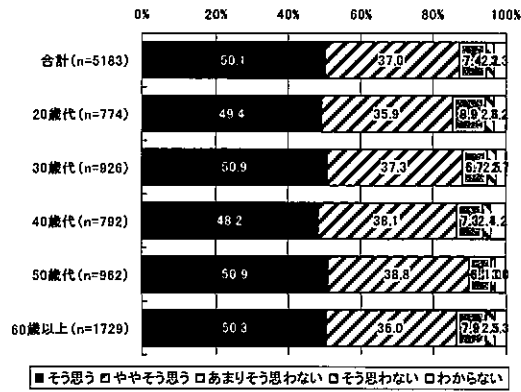


図表 3-43 ジェネリック医薬品の今後の使用意向（年齢別）

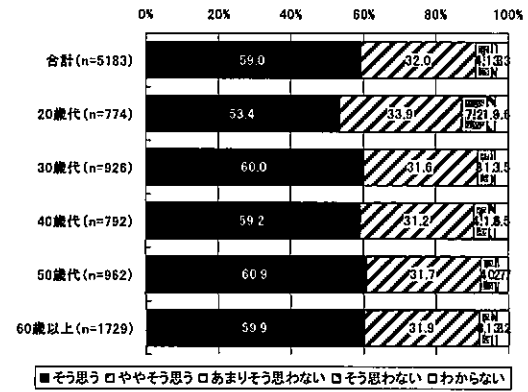
【医師からのすすめと十分な説明があれば 医師がジェネリック医薬品処方の希望を  
使ってみたい】



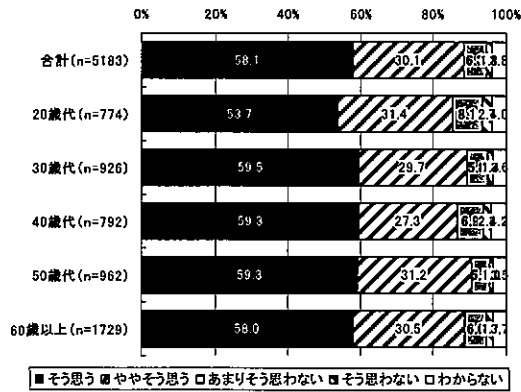
【薬剤師からのすすめと十分な説明があれば使ってみたい】



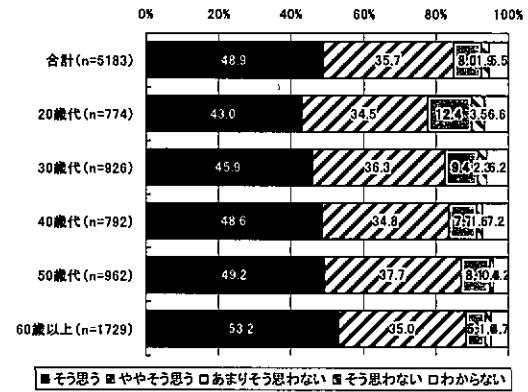
【先発医薬品（新薬）と同じ効き目があれば使ってみたい】



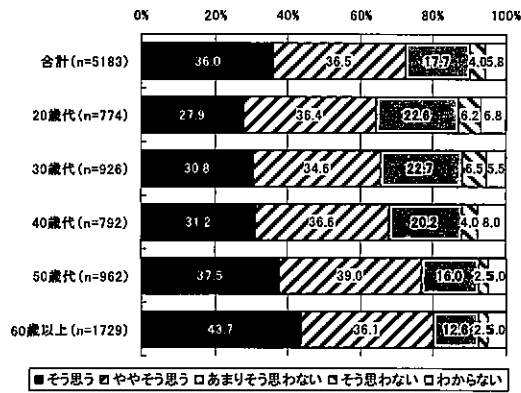
【先発医薬品（新薬）より価格が安ければ使ってみたい】



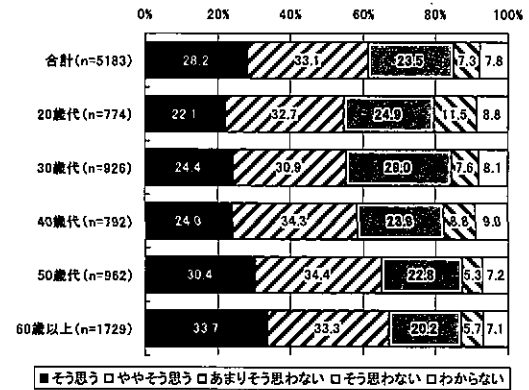
【信頼できるジェネリック医薬品メーカーが製造していれば使ってみたい】



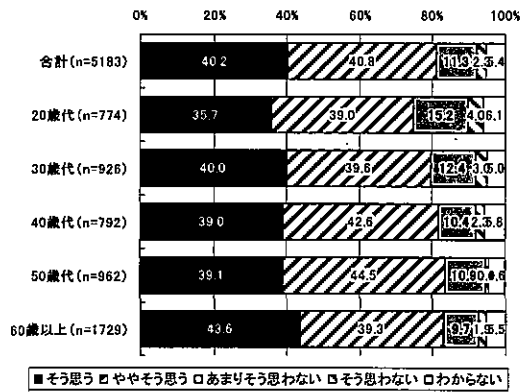
【大学病院や国立病院などの大きな病院で使われていれば使ってみたい】



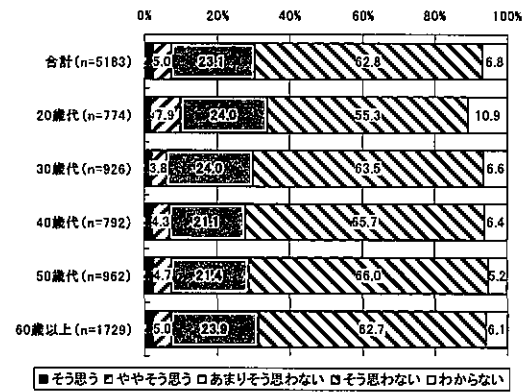
【薬の色、剤型（薬の型）、味、臭いなどが先発医薬品（新薬）と同じであれば使ってみたい】



【ジェネリック医薬品の詳しい情報が簡単に入手できれば使ってみたい】



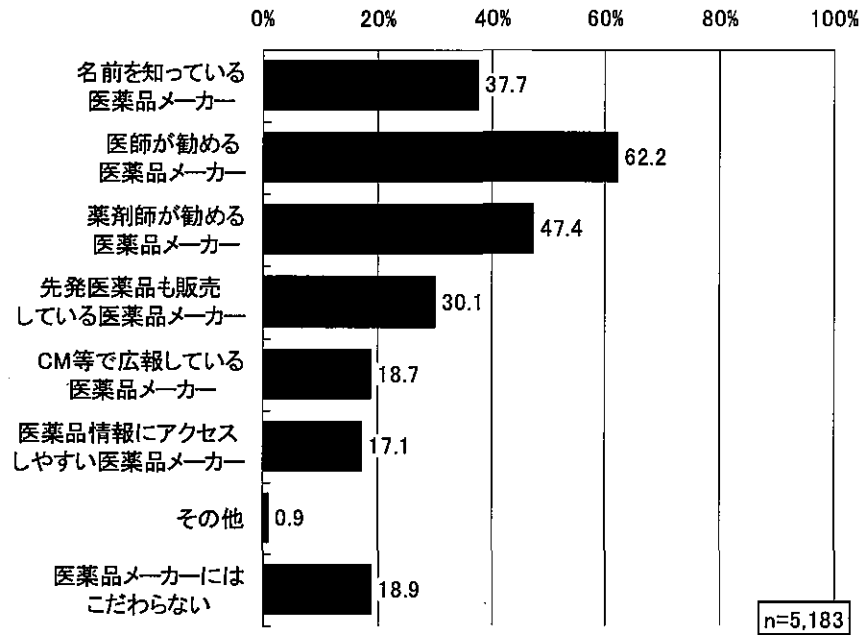
【どのような条件があってもジェネリック医薬品を使いたくない】



(15) ジェネリック医薬品を選ぶ際にメーカーに関して重視すること

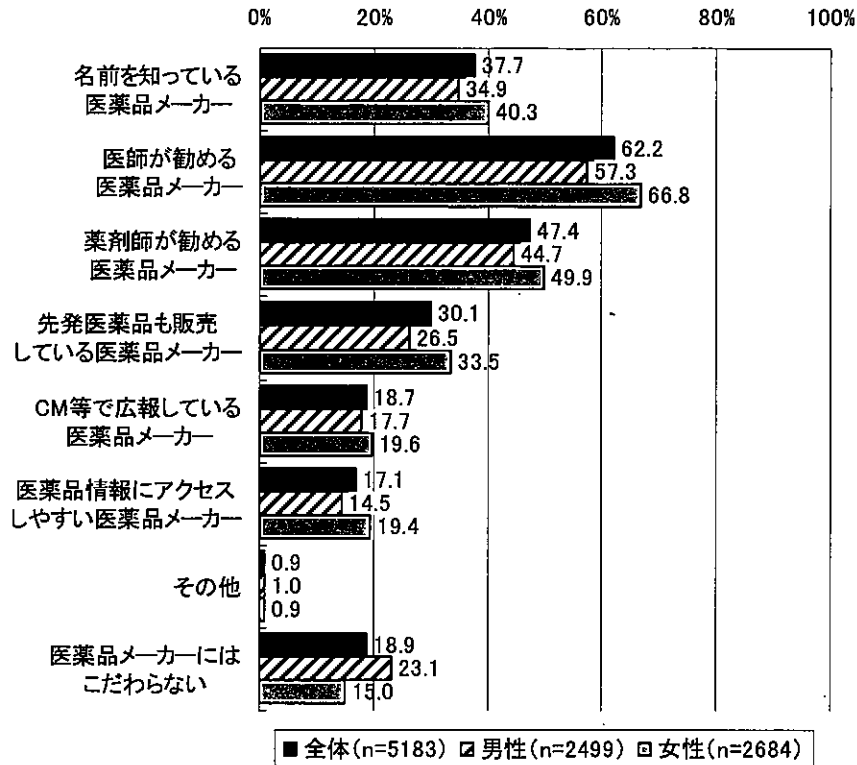
ジェネリック医薬品を選ぶ際に医薬品メーカーに関して重視することについてみると、「医師が勧める医薬品メーカー」(62.2%)が最も多く、次いで、「薬剤師が勧める医薬品メーカー」(47.4%)、「自分が名前を知っている医薬品メーカー」(37.7%)、「先発医薬品も販売している医薬品メーカー」(30.1%)の順となった。

図表 3-44 ジェネリック医薬品を選ぶ際にメーカーとして重視すること(複数回答)

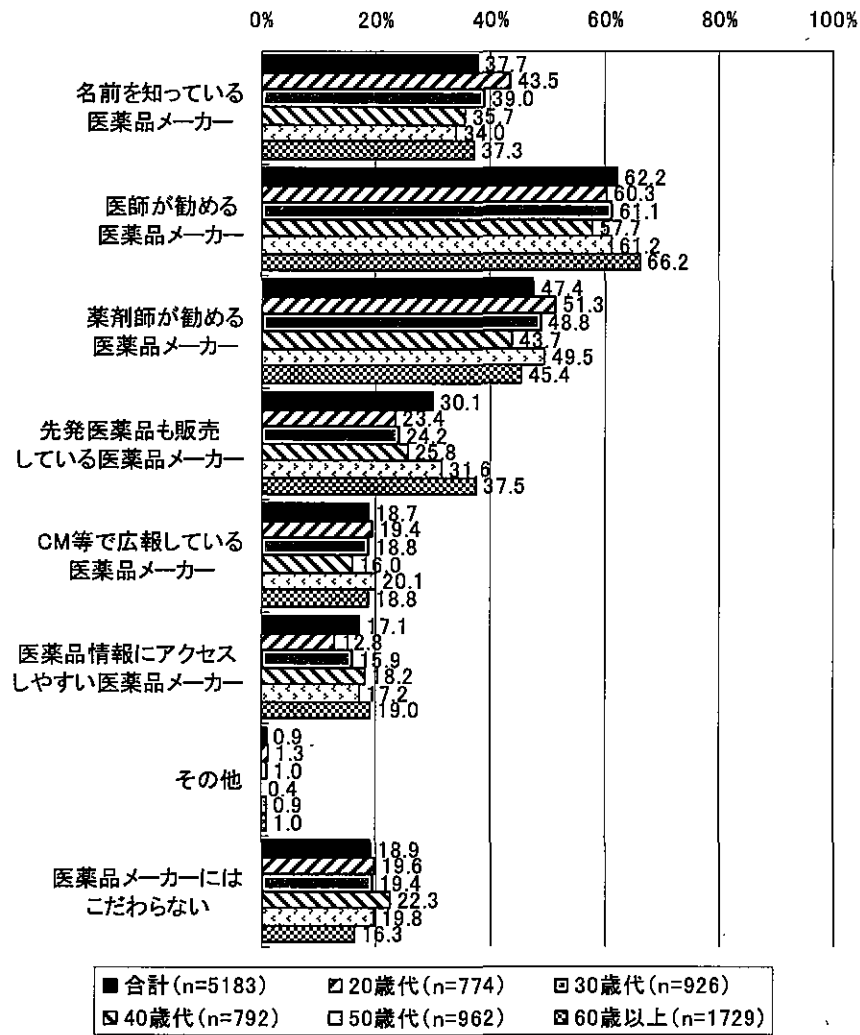


性別で見ると、「医薬品メーカーにはこだわらない」で男性の回答が高く、その他の回答では女性の方が回答割合が高くなっている。

図表 3-45 ジェネリック医薬品を選ぶ際にメーカーとして重視すること（性別）



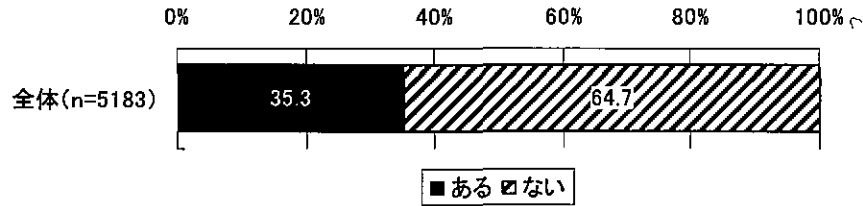
図表 3-46 ジェネリック医薬品を選ぶ際にメーカーとして重視すること（年齢別）



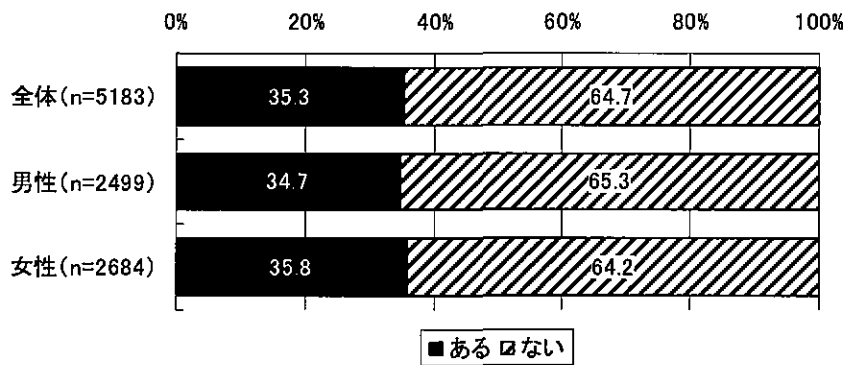
(16) 常用薬の有無

日常的に服用している薬（常用薬）について尋ねたところ、「(常用薬は) ある」が35.3%、「(常用薬は) ない」が64.7%となった。

図表 3-47 常用薬の有無

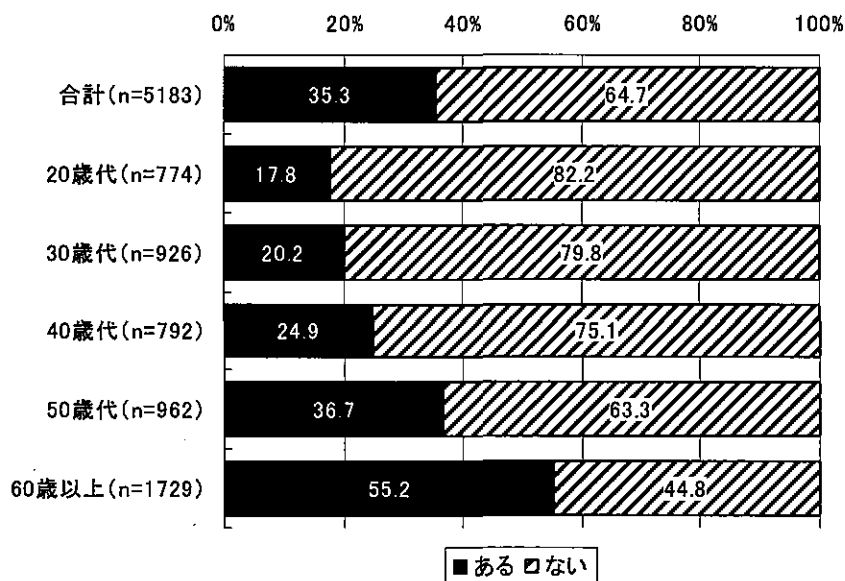


図表 3-48 常用薬の有無（性別）



年齢別にみると、年齢が上がるにつれ、「(常用薬は) ある」とする人が増えている。特に60歳以上では55.2%が「(常用薬は) ある」としている。

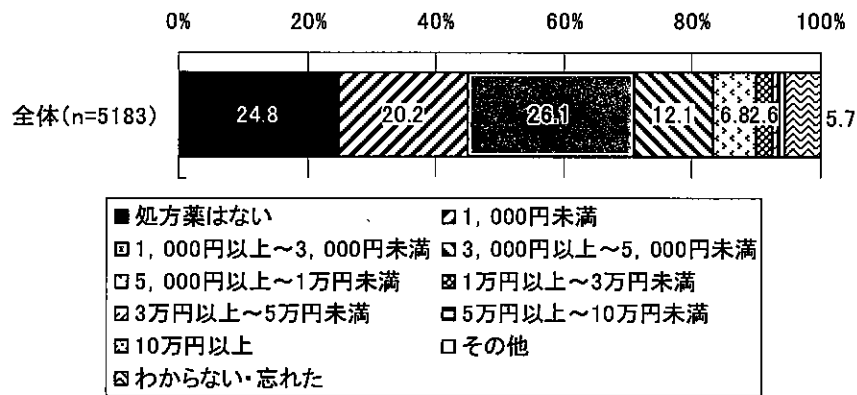
図表 3-49 常用薬の有無（年齢別）



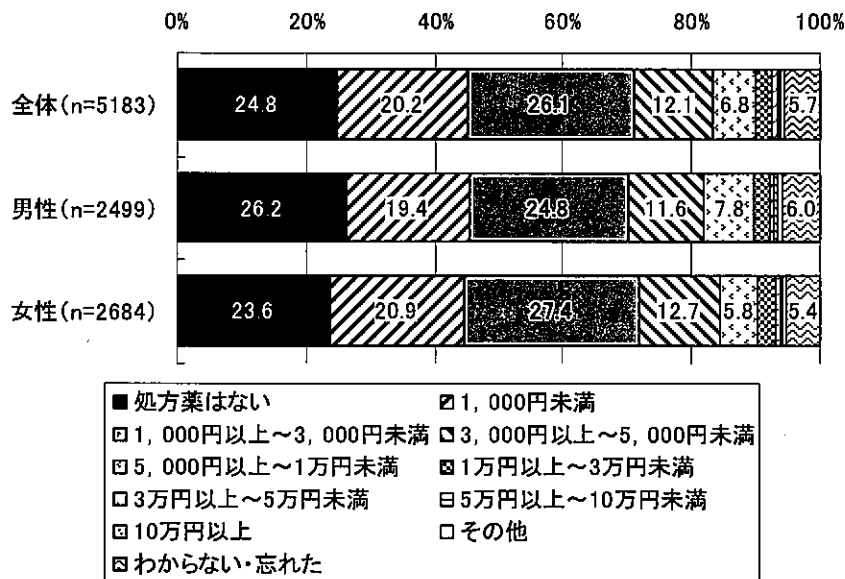
(17) 平成20年4月以降の平均1か月あたりのお薬代

平成20年4月以降の平均1か月あたりのお薬代について尋ねたところ、24.8%が「処方薬はない」との回答となった。処方薬がある人の平均1か月あたりのお薬代では、「1,000円以上～3,000円未満」(26.1%)が最も多く、次いで、「1,000円未満」(20.2%)の順となった。

図表 3-50 平成20年4月以降の平均1か月あたりのお薬代

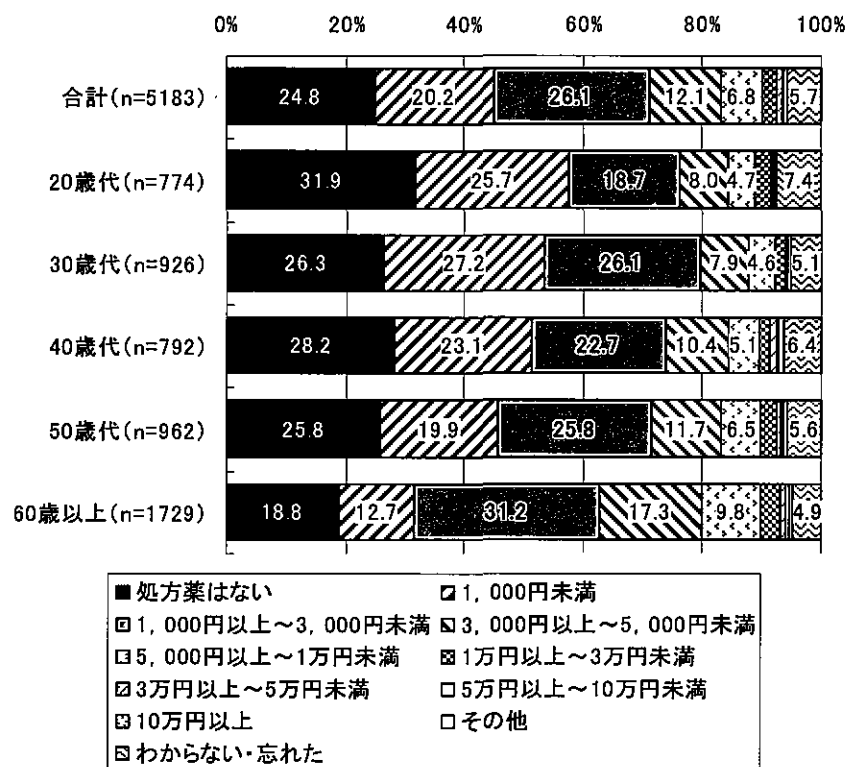


図表 3-51 平成20年4月以降の平均1か月あたりのお薬代 (性別)



年齢別にみると、年齢が上がるにつれ平均1か月あたりのお薬代が高くなっている。

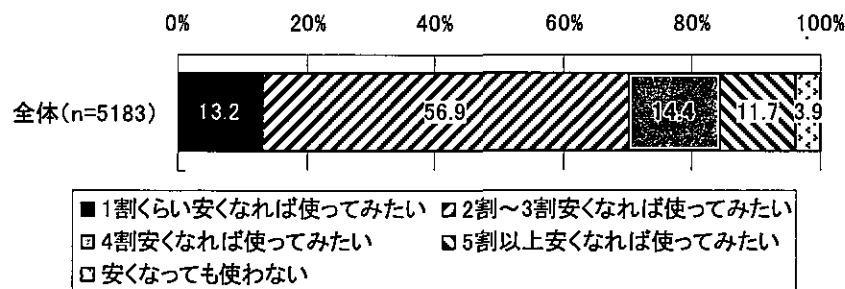
図表 3-52 平成20年4月以降の平均1か月あたりのお薬代（年齢別）



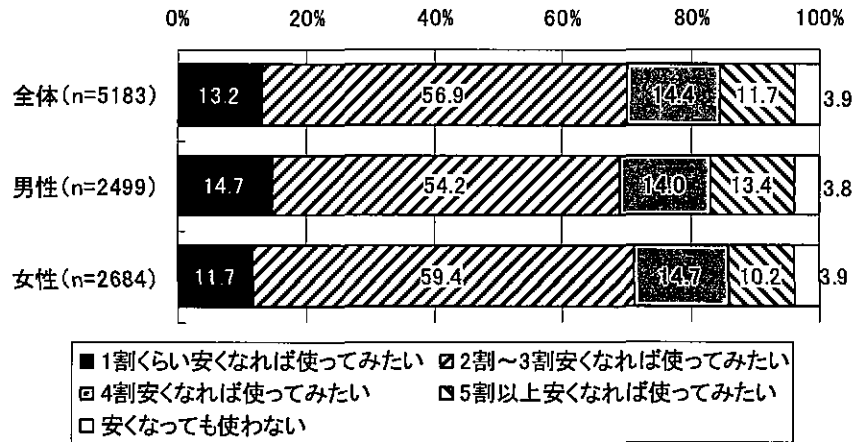
(18) どれだけ安くなればジェネリック医薬品を使用するか

先発医薬品（新薬）と比べ、どれだけお薬代が安くなればジェネリック医薬品を使用するかについて尋ねたところ、「2割～3割安くなれば使ってみたい」（56.9%）が最も多い回答となった。また、その他については、ほぼ同じ割合となった。

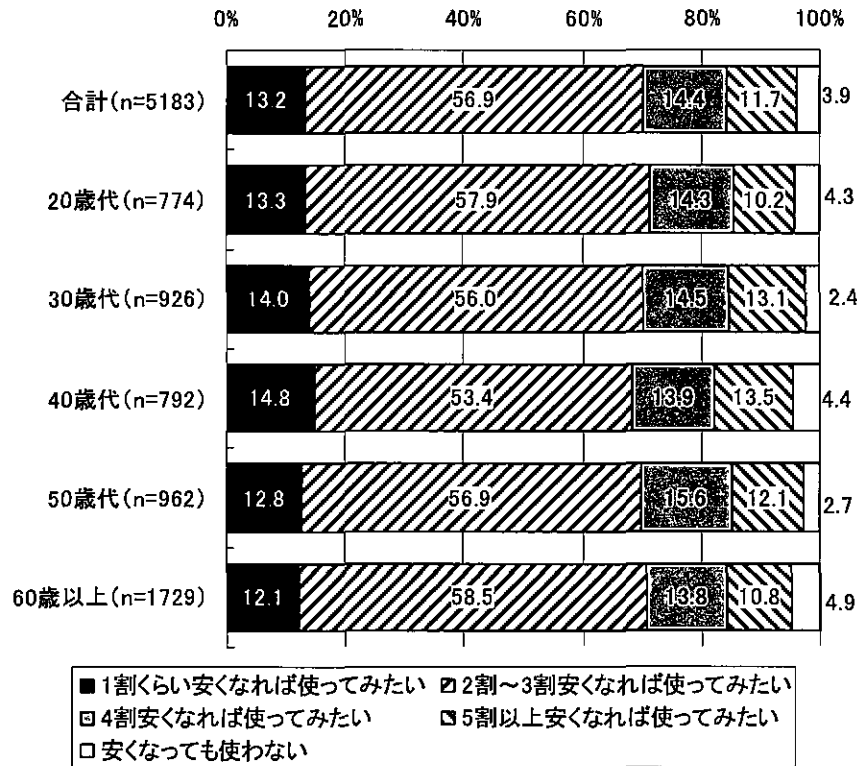
図表 3-53 どれだけ安くなればジェネリック医薬品を使用するか



図表 3-54 どれだけ安くなればジェネリック医薬品を使用するか（性別）



図表 3-55 どれだけ安くなればジェネリック医薬品を使用するか（年齢別）

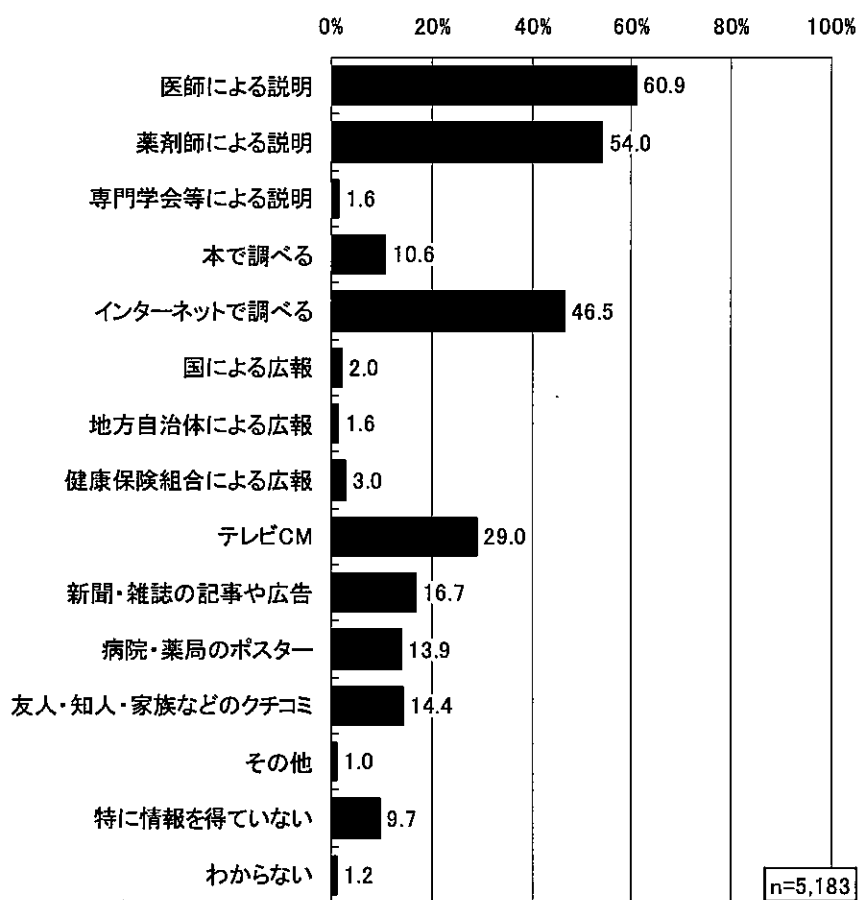


### (19) 薬の情報の入手経路

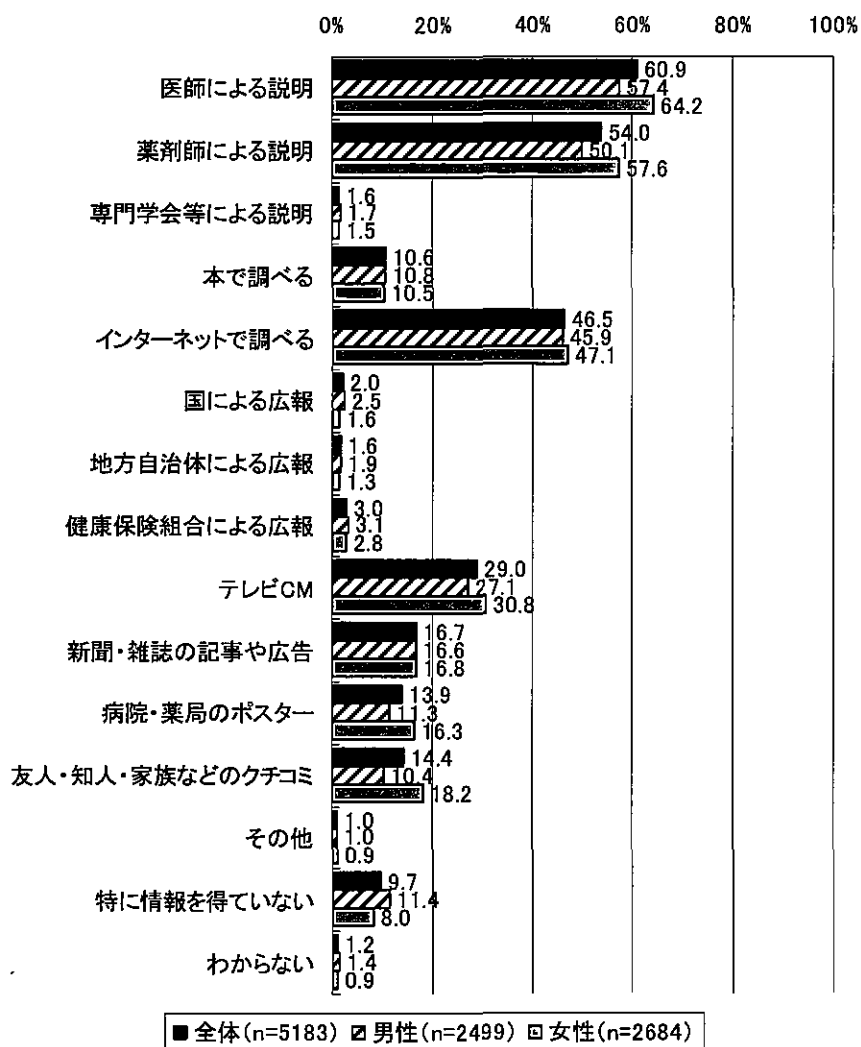
普段どのように薬の情報を得ているかについてみると、「医師による説明」(60.9%)が最も多く、次いで、「薬剤師による説明」(54.0%)、「インターネットで調べる」(46.5%)の順となった。

本調査はインターネットのアンケート会社が所有しているモニターを対象に行ったため、「インターネットで調べる」と回答した割合が比較的高くなっていると思われる。

図表 3-56 薬の情報の入手経路 (複数回答)



図表 3-57 薬の情報の入手経路（性別、複数回答）



図表 3-58 薬の情報の入手経路（年齢別、複数回答）

